

2016年8月度家計分析

提出者数 146名の提出がありました。提出率 89.6%。提出人数は前年と同じで、前月比3名増でした。

収入 給料(夫)総合 106.6%。すべての年代で増えていました。特に20代～30代が120.8%、60代以上が120.2%と大きく増えていました。賞与月の方がいらっしゃったので、賞与(夫)総合が324.4%でした。また50代で学資保険の満期金を受け取られた方がいらしたので、その他の収入の総合が146.0%と増えていました。パート・アルバイト収入(夫)も105.0%でした。これは60代以上256.1%、年金世帯260.7%と増えた影響と思われる。60代以上も現役となりつつあるようです。

非消費支出 税金計 113.1%でした。これは給料が増えた結果と思われます。それとあわせて健康保険(夫)111.7%、介護保険(夫)100.5%、厚生年金(夫)104.4%と増え、社会保険計は103.1%でした。10月から改定され、ますます社会保険の負担が重くなりそうです。私的保険が少し減り、非消費支出計は102.7%でした。

消費支出 20代～30代の方で高額医療費を支払われた方がいらっしゃったので、保健医療費が136.2%でした。通信費は40代以上の各年代で増えており、107.4%でした。20～30代で減っているのは、格安スマホへの乗り換えが進んでいるのでは、と推測されます。夏休みですので、教養娯楽費が全体の4位にランクインしました。教育費は学費等の支払いが少なく、81.9%と減っていました。しかし、塾の夏期講習代や合宿費、学費、研修費、部活動費等の支出があった40代は109.6%でした。ランク外ですが、自動車関係費はすべての年代で増えており、121.7%でした。消費支出計は97.5%でした。今月の収支はすべての年代で黒字でした。

ランキング

	総合	20代～30代	40代	50代	60代以上	年金世帯
1	食費 69086	社保 63001	教育 76956	社保 78847	食費 69567	食費 69019
2	社保 60978	食費 59225	社保 73968	食費 71857	社保 44732	社保 43915
3	税金 46726	家地 59132	食費 68979	家地 61045	税金 39596	交際 38924
4	教娯 37743	保医 39907	家地 57913	税金 59835	交際 37731	税金 35063
5	家地 33685	職主 37486	税金 51469	教育 48700	教娯 37036	教娯 29814
6	職主 31747	税金 35307	教娯 50078	職主 44280	職主 22544	職主 21602
7	教育 30940	私保 32289	私保 36250	私保 35500	住他 18589	住他 18898

社保：社会保険計、私保：私的保険計、家地：家賃地代、住他：住居費その他、
 教娯：教養娯楽費、職主：職業主婦費、保医：保健医療